

山村学園高等学校

〒350-1113 埼玉県川越市市田町16-2

TEL.049-225-3585 FAX.049-222-5356

URL http://www.yamamura.ac.jp/

編集発行 / 山村学園高等学校広報部

# 山 學 新 聞

YAMAMURA GAKUEN

## センター試験まであと 22 日

今年も残すところわずかとなりました。来月15・16日には、大学入試センター試験が行われます。今年の全国総受験者数は、558,983人で、昨年より5,615人の増(1.0%増)だそうです。

本校では、センター試験を高く3生(大学受験者)全員が受験をします。3年生諸君は、今まさに最後の追い込みに入っているのではないのでしょうか。昨年にもまして高得点が取れるよう十分に準備をして試験に臨んでほしいと思います。

Q1 得意教科はどのように勉強をしてきましたか。  
Q2 第1志望大学・学部はいくつ決定しましたか。  
Q3 決めた理由は何かですか。  
Q4 第1志望大学・学部を教えてください。

A1 6～8時間  
A2 11～12時間  
A3 国語・英語・世界史 問題演習  
A4 少しずつ毎日勉強している。

A1 先輩のノートやファイルなどの工夫を受け継いで自分流にアレンジしている。

A2 得意教科は始める止まらないので時間を決めてやる。

A3 苦手教科はどのように勉強をしてきましたか。  
A4 得意教科は始める止まらないので時間を決めてやる。

A5 確実に決まったのは高2の夏  
A6 大学は、高い目標を置きたかったから。学部は、2年間で初めて物理をやったから興味があったから。  
A7 東京工業大学 第1類

A1 ゼミのある日4時間(朝4時起床・7時10分学校着・16時ゼミ特編ゼミ終了・17時帰宅・19時夕食・勉強・24時就寝)、ゼミのない日7時間  
A2 理科 ひとつひとつの分野をきっちりやっていくよ

A5 高2の夏  
A6 早稲田の街の雰囲気に中いたから。自分のやりたいことがたくさんできるから。  
A7 早稲田大学 文学部  
A1 5時間 10時間  
A2 英語 授業中心の予復習 数学 Cを中心に、A・Bを補う感じ。  
A4 得意教科は始める止まらないので時間を決めてやる。  
A5 確実に決まったのは高2の夏  
A6 大学は、高い目標を置きたかったから。学部は、2年間で初めて物理をやったから興味があったから。  
A7 東京工業大学 第1類

12月8日の第2回中間審査終了後、3年生は特別編成授業に切り替わりました。特別編成授業とは、それぞれ志望大学の受験科目を選択して授業を受けるというもので、3時間終了後下校となります。センター試験までは、センター対策の授業を、その後は大学の個別試験対策の授業が行われます。放課後は、自習室で夕方まで勉強を続ける人もたくさんあります。こうした授業は、自宅でも勉強を続ける人などさまざまです。こうした授業は、1月29日(土)まで続き2月1日からの本番を迎えます。風邪など引かぬよう、体調管理に気を付けて頑張ってもらいたいものです。



「勉強っていやだねえ」、「何のために勉強するのかなあ」長年にわたりつぶやかれてきたフレーズである。それは今も続いている。私の場合どうであったか。小学生のころの社会科の勉強について印象を述べよう。日本列島の地図に書き込んである大きな川の名前、県の名前、県庁所在地など大きな都市の名前などを何の具体的なイメージもなく、ノート(当時は「帳面」といった)に書き写し、赤い鉛筆でその単語を四角く囲み、ただただ暗記していた。北海道から九州までの川や都市の名前を順々に憶えていくだけだったが、なぜか「諏訪」という地名が記憶に強く残ることになった。なぜ、その「諏訪」だけが強く記憶に残ったのか、理由を尋ねられても明確に答えることはできない。

### 諏訪、それは私の心のふるさと

校長 牧野彰彦

その歳月が流れた。諏訪がNHKの「小さな旅」で紹介された。懐かしさを覚えた。

たびたび長野県の松本市に出かけることがある。中央線の特急あずさ号が上諏訪、下諏訪を通り過ぎるとき、不思議な感覚にとらわれる。自分の小学生時代が頭をよぎるのである。諏訪に親戚があるわけではない。知人が住んでいるわけでもない。知らないまちのはずなのだが、いつの間にか「諏訪」が心のふるさとの一つになっている。

Q 志望校は絞れましたか。  
A 大体絞れました。

Q 全体として感想がありましたか。  
A 色々な大学の話を聞くことができて志望大学を決める意欲がわきました。勉強をする意欲がわきました。勉強をたくさんする機会がわきました。何の節目問題もなければ、微風が吹いただけで倒れる竹(人生)になってしまします。そう考え「節目」にふさわしい新年を迎えて下さい。

うにしている。英語 1日長文を1つ解く。  
A3 1日の間に必ず手を付ける。嫌にならぬように、楽しくなるように、好きなノートを使う。  
A4 苦手教科のあとにやるべきはきやる。  
A5 高2  
A6 「行きたい」と思ったから。  
A7 お茶の水女子大学 理学部

卒業後の進路に向けて  
本校では、毎年12月に進路指導部による進路に向けての2つの取り組みが行われています。一つは、2年生対象の「進路相談会」、もう一つは、1年生対象の「大学出張講義」です。今年も無事盛況のうちを終了しました。

本校で2回(4月・12月)実施される進路相談会の一つであり、すっかりこの時期に定着した行事にもなりました。本来なら生徒達がしかるべき相談会場に向いて行き、各大学の説明を聞いて、パンフレット等をいただくと、このころを、本校では、約50大学に来ていただけて独自に進路相談会を行っています。今年度は、54大学(裏面参照)に参加していただきました。また特色の一つとして、予備校(河合塾)にも参加していただき、大学選びや勉強の進め方などについて指導助言を得ることができました。会場は、2年生全員とその保護者達で熱気にあふれたものになりました。大学によっては、大きな輪ができて後の方では聞き取れないという声も聞かれました。

いよいよ、2010年もあとわずかとなりました。今回は「節目」の話をしたいと思います。人は節目ごとに心持ちを新たにしていきたい。諸君にとっては、始業式・終業式、入学式や卒業式が経験上の大きな節目といえるでしょう。12月31日と1月1日の2日間、他の2日間とは何かしら思い入れが違いますが、同じ2日間・48時間なのですが、1月1日を「元日」といって、この2日間に大きな「節目」があると考えたからです。この節目が人間にとって自身を確立する大切な要素と考えられてきたからです。

縁起物「松竹梅」の一つ「竹」は、生命力あふれる植物です。その竹は外部から強い刺激を受けても、簡単には折れたり倒れたりしません。たとえ、いくら風が吹こうとも、いくら雪が積み重なるうとも決して水キンと折れることなく、悲壮なまでに耐えて元に戻る機会をうかがっています。成長のチャンスがうかがっています。その秘訣は、「節」と「空洞」からなるあの円筒形による、強さとしなやかさ。によるものと考えます。外部の刺激を空洞が柔軟に受け止め、節がしっかり支えているからです。節目を作りながら上に伸びていくのはとても苦しいことです。しかし、苦しい思いをして節目を作って伸びるから、竹は強くなると天に向かって成長することができるとです。

あと数日で、2011年です。一年間という時間と新年という節目を意識して過ごしましょう。人生には、それぞれ節目(こと)に出来事や問題が起こるものです。節目では苦しみます。悩みます。どう選択するか、どう生きるか、しかし、それがあってこそ、力強い人生になるのです。たとえば、3年生にとって、卒業式という節目の前に入試という試験があるように、何の節目問題もなければ、微風が吹いただけで倒れる竹(人生)になってしまします。そう考え「節目」にふさわしい新年を迎えて下さい。

「勉強っていやだねえ」、「何のために勉強するのかなあ」長年にわたりつぶやかれてきたフレーズである。それは今も続いている。私の場合どうであったか。小学生のころの社会科の勉強について印象を述べよう。日本列島の地図に書き込んである大きな川の名前、県の名前、県庁所在地など大きな都市の名前などを何の具体的なイメージもなく、ノート(当時は「帳面」といった)に書き写し、赤い鉛筆でその単語を四角く囲み、ただただ暗記していた。北海道から九州までの川や都市の名前を順々に憶えていくだけだったが、なぜか「諏訪」という地名が記憶に強く残ることになった。なぜ、その「諏訪」だけが強く記憶に残ったのか、理由を尋ねられても明確に答えることはできない。

たびたび長野県の松本市に出かけることがある。中央線の特急あずさ号が上諏訪、下諏訪を通り過ぎるとき、不思議な感覚にとらわれる。自分の小学生時代が頭をよぎるのである。諏訪に親戚があるわけではない。知人が住んでいるわけでもない。知らないまちのはずなのだが、いつの間にか「諏訪」が心のふるさとの一つになっている。

Q 志望校は絞れましたか。  
A 大体絞れました。

Q 全体として感想がありましたか。  
A 色々な大学の話を聞くことができて志望大学を決める意欲がわきました。勉強をする意欲がわきました。勉強をたくさんする機会がわきました。何の節目問題もなければ、微風が吹いただけで倒れる竹(人生)になってしまします。そう考え「節目」にふさわしい新年を迎えて下さい。

いよいよ、2010年もあとわずかとなりました。今回は「節目」の話をしたいと思います。人は節目ごとに心持ちを新たにしていきたい。諸君にとっては、始業式・終業式、入学式や卒業式が経験上の大きな節目といえるでしょう。12月31日と1月1日の2日間、他の2日間とは何かしら思い入れが違いますが、同じ2日間・48時間なのですが、1月1日を「元日」といって、この2日間に大きな「節目」があると考えたからです。この節目が人間にとって自身を確立する大切な要素と考えられてきたからです。

縁起物「松竹梅」の一つ「竹」は、生命力あふれる植物です。その竹は外部から強い刺激を受けても、簡単には折れたり倒れたりしません。たとえ、いくら風が吹こうとも、いくら雪が積み重なるうとも決して水キンと折れることなく、悲壮なまでに耐えて元に戻る機会をうかがっています。成長のチャンスがうかがっています。その秘訣は、「節」と「空洞」からなるあの円筒形による、強さとしなやかさ。によるものと考えます。外部の刺激を空洞が柔軟に受け止め、節がしっかり支えているからです。節目を作りながら上に伸びていくのはとても苦しいことです。しかし、苦しい思いをして節目を作って伸びるから、竹は強くなると天に向かって成長することができるとです。

した。(東洋大学・日本大学・法政大学) まずは志望大学に行きたくなりましただけで、人と話ができなくて良かった。もう、時間がはしかつたと思いましたが、自分の行きたい大学が資料参加だったの残念でした(多数)早稲田大学・明治大学・中央大学・立教大学) 河合塾の方と色々受験についてお話ができたのは良かったです。

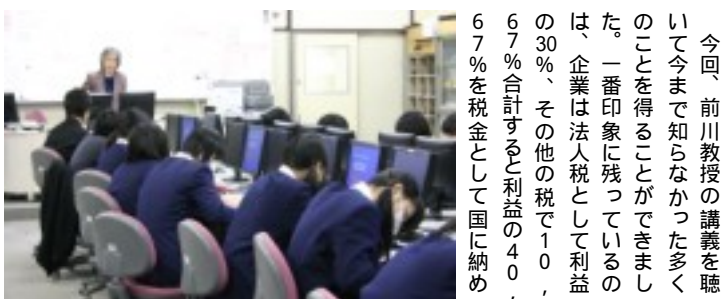
【参加校】青山学院大学・亜細亜大学・跡見学園女子大学・浦和大学・大妻女子大学・共立女子大学・杏林大学・工学院大学・國學院大学・駒澤大学・埼玉医科大学・埼玉東立大学・埼玉工業大学・実践女子大学・十文字学園女子大学・淑徳大学・城西大学・尚美学園大学・昭和女子大学・女子栄養大学・聖学院大学・成蹊大学・成城大学・聖徳大学・西武文理大学・専修大学・大東文化大学・拓殖大学・玉川大学・千葉大学・津田塾大学・帝京大学・帝京平成大学・東海大学・東京家政大学・東京経済大学・東京国際大学・東京女子大学・東京電機大学・東京都立大学・東京農業大学・東洋大学・東洋学園大学・獨協大学・日本大学・日本女子大学・文教大学・文京学院大学・法政大学・武蔵大学・武蔵野大学・武蔵野美術大学・白百合大学・立正大学・麗澤大学・河合塾(五十音順)

【資料参加】宇都宮大学・学習院大学・群馬大学・埼玉大学・中央大学・筑波大学・東京学芸大学・明治大学・立教大学・早稲田大学

大学出張講義

「大学出張講義」は、大学の先生方が本校の1年生を対象に本校で講義をするというもので、毎年多彩な講義内容で生徒にとって楽しみながら学べる内容になっています。講義内容については、以下の表のとおりです。実際に受講した1年生の感想は次の通りです。

今回、前川教授の講義を聞いて今まで知らなかった多くのことを得ることができました。一番印象に残っているのは、企業は法人税として利益の30%、その他の税で10%、67%合計すると利益の40%、67%を税金として国に納め



ているということですが、それで会社を経営し、利潤の獲得、利潤の最大化を行うのは大変なことなのだろうと思いましたが(YO) 私はこの講義を聴いて外国語を学ぶことはとても大事なことで改めて感じました。それは、先生の講義の中でドイツ語や英語が混じっていて、英語の場合知っている単語の派生語があるという意味がわかり理解できたのがうれしかったです。講義の内容は、知らないことが多かったのですが、高校で勉強していることが土台になっていたので痛感しました(MI)。

「薬学」城西大学を受けて、僕にとって一番の驚きは、薬剤師には化粧品関連の仕事があるということでした。印象に残っている言葉に generalist と specialist があります。薬剤師というのは、generalist という意味で、幅広い分野に特化するのはいくつかもいれないけれど、視野を広くしてさまざまな分野を取り入れるのも面白そうだと思います。また薬を調合している様子をスライドで見ました。農耕者が一生を土と過ごすように薬、粉と見つけ合っているのが面白いです。(RK)

分科名	大学名	講師名	講義名
国語・古文	昭和女子大学	島谷知子先生	古典と昔語り - グリム童話「白雪姫」に見られる物語の変化 -
語学(英語)	麗澤大学	佐藤真由美先生	多文化社会のイギリス映画「ラブ・アクチュアリー」から
法律・政治学	東洋大学	小林秀幸先生	冗談で書かれた約束 - 民法というフィルターを通して考えてみよう -
経済・経営・商学	大東文化大学	前川邦生先生	企業経営の仕組みと簿記会計の係わり
理学	東京電機大学	藤原正樹先生	「形」について考える - 点群・初歩の初歩 -
工学	埼玉大学	吉川直一先生	生体認証技術
観光・サービス	跡見学園女子大学	村上雅巳先生	観光庁の仕事 - 観光立国の実現を目指して -
幼児教育・保育	東京家政大学	尾崎司先生	保育者になるための学びとは
幼児教育・保育	聖徳大学	増美佐枝先生	幼稚園・保育は遊びが大切
教育学(教員志望)	聖徳大学	角田元良先生	学校をめぐる諸問題 - 小学校教育に焦点をあてて -
心理学	文京学院大学	永久ひさ子先生	心の仕組みとその測り方 - 心ってどんなもの? どうやって測るの? -
心理学	十文字学園女子大学	橋井雅康先生	心理学って何だろう
栄養学・家政学	女子栄養大学	宮崎美紀先生	きのうなに食べた? - 知って得する! しょうずく食べ方 -
健康スポーツ	東洋大学	松尾順一先生	なぜ「サービス」と呼ぶのか?
看護学	埼玉東立大学	河津芳子先生	ナースの役割のめざした看護教育
薬学	城西大学	藤原浩明先生	薬剤師の仕事
社会情報学	大妻女子大学	本郷健先生	情報社会における情報をデザインすることの大切さ

「使える英語」の目的は、正しく英文を理解し、自分の言いたいことを書いて、話すことができること、ですから、受験の英語もこの点を考慮して勉強する必要があります。

また、英文法の学習においても「使える英語」がキーワードです。文法は英語を正しく読み、書くためのルールですから、「Next stage 英文法・語法問題」や「英語頻出問題総演習」(桐原書店)などの問題集を利用しながら、しっかりと身につけて高校2年生の終わりにまで基礎を固めることがベストです。

「使える英語」を目指す学習が「受験英語」の効率的学習への近道になっていると思いませんか。

正しい英語学習法

最近の入試問題は「実用英語」により近づいています。つまり、「使える英語」の能力が入試で問われること

あります。「実用英語」の目的は、「正しく英文を理解し、自分の言いたいことを書いて、話すことができること」です。受験の英語もこの点を考慮して勉強する必要があります。

また、英文法の学習においても「使える英語」がキーワードです。文法は英語を正しく読み、書くためのルールですから、「Next stage 英文法・語法問題」や「英語頻出問題総演習」(桐原書店)などの問題集を利用しながら、しっかりと身につけて高校2年生の終わりにまで基礎を固めることがベストです。



新執行部 始動

11月に行われた選挙で新しい生徒会役員が選出されました。生徒会長 岩崎了(2年・毛呂山町立川角中学校出身) 副会長 久米信太郎(2年・狭山市立狭山台中学校出身) 副会長 河田直樹(1年・川越市立川越西中学校出身) 書記 島田ももえ(2年・東松山市立松山中学校出身) 同 奥泉由香(2年・毛呂山町立毛呂山中学校出身) 同 富田青葉(1年・所沢市立中央中学校出身) 同 武藤桐子(1年・朝霞市立朝霞第三中学校出身) 会計 木元大貴(1年・鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校出身) 同 相山諒輝(1年・ふじみ野市立大井東中学校出身)

部活動結果報告

【女子サッカー部】女子サッカー部FW小川花津美(2年・坂戸市立坂戸中学校出身)さんは、埼玉県U17女子選抜選手に選ばれ、12月18日・19日に茨城県鹿嶋市鹿島ハイスポーツプラザにおいて行われる他県との交流戦を含む「トレンセン合宿」に参加しました。これは、埼玉県女子サッカー連盟が高1・2年生の女子選手の強化、育成をはかることを目的としたもので、本校からは小川さんが参加、頑張って来てくれました。



【硬式テニス部】平成22年度埼玉県高等学校テニス競技新人大会兼関東選抜高校テニス大会埼玉県予選会(10月29日・11月3日於：山村学園高校他) 団体 第1位

【少林寺拳法部】第14回埼玉県高等学校少林寺拳法新人大会(11月21日於：狭山市立松山中学校) 寺拳法新人大会 第3位 清陵高等学校) 女子規定組演武の部 第3位 上野はるか(1年・入間市立野田中学校出身) 赤沼杏愛(1年・東松山市立松山中学校出身) 女子規定組演武の部 第3位 発知美香(1年・川越市立川越第一中学校出身) 関東選抜大会(12月18日)出場 【バトン部】第45回マーチングバンド・パトントワ リング関東大会(10月30日於：くまがやドーム) パトントワ リング部門 高等学校の部 ポンポン編成 金賞受賞 全国大会推薦枠獲得 第26回埼玉県高等学校マーチングバンドパトントワ リング大会(11月16日於：所沢市市民体育館) ポンポンの部 優勝 【ラクロス部】第8回中高生女子ラクロス

秋季関東大会(9月4日・11月21日於：横浜美術大学) 第4位 優秀選手賞 上貴美佳 (2年・嵐山町立善谷中学校) 【オーディオビジュアル部】第5回高校生映画コンクール(主催：NPO法人学校マルチメディアネットワーク支援センター) 後援：経済産業省他(11月28日於：大隈講堂) 短編部門 部門賞 全国高校生エゴ・アクションプロジェクト(主催：文化放送・NPO法人学校マルチメディアネットワーク支援センター) 後援：環境省他(12月26日於：文化放送ホール) 環境映像部門 優秀賞

掲示板 12月25日(土)・28日(火) 冬期進学ゼミ 1月8日(土) 始業日集会 1月15日(土)・16日(日) 大学入試センター試験 1月22日(土)・23日(日)・24日(月) 平成23年度入学試験 1月26日(水) 1・2年実力試験 1月27日(木)・29日(土) 3年後期期末考査 2月3日(木) 3年登校日 2月8日(火)・12日(土) 2年修学旅行 2月16日(水) 2年センター対策模試 2月19日(土) 送別会 3月2日(水) 卒業式